

科目分類	専門職の教育			開講学科	医療栄養学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
13098	3	後期	選択必修	1	45
授業科目名 (英文)	臨地実習Ⅱ (公衆栄養学) (Field Training II : Public Health Nutrition)				
担当教員名	梶 忍				
授業の概要及び到達目標					
<p>○授業の概要</p> <p>保健所、保健センターなどにおいて、地域住民のための公衆栄養の実際を学ぶ。</p> <p>○到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健所、保健センターの役割・業務の概要と両者の関係を説明できる。 ・地域住民の健康、福祉等に関わる業務内容とその主な役割を説明できる。 ・地域住民を対象とした健康教育、例えば「健康・栄養教室」等の企画、広報、実施、評価、フィードバック等の一連のプロセスを説明できる。 ・地域の関係機関の育成・支援のプロセスを説明できる。 ・保健所実習では、地域・職域における住民の健康保持・増進のため、保健・医療・福祉の仕組みを知り、行政栄養士の地域における役割や業務（特定給食施設への指導、食生活改善推進員などの人材育成、保健所内外の連携体制づくり、国民健康・栄養調査の準備など）を学ぶ。 ・保健センターなどの実習では、地域住民へより近い視点で、様々なライフステージ別の公衆栄養プログラムや身体活動を含めた生活習慣改善のための栄養相談など、実際の取り組みを学ぶ。また、公衆栄養プログラムの実際の参加を通して、栄養行政マネジメント（事業計画・策定・実施・評価）について学ぶ。実習を通して、協働連携や住民参加の重要性について実践的に学ぶ。 ・地域・職域の健康・栄養情報および、自然環境、社会環境、経済状態、文化的要因に関する情報などを様々収集し、統計的に解析し、結果を評価・判定し、活動に活かす方法を身に着ける。 ・社会資源の活用、栄養情報の管理、コミュニケーションの管理の仕組みを理解すること。また政策立案能力、他職種との調整能力などのマネジメント能力が行政栄養士に必要とされていることを理解すること。 					
準備学習等					
<p>○各教科書および授業資料により、調理学、食品学、給食経営管理論、栄養教育論、公衆栄養学、応用栄養学、総合演習Ⅰなどの復習・予習をしておくとともに、実習に関する学内保管資料（閲覧自由）や施設のホームページなどを参考に、各施設の特長や業務の概要を理解しておく。</p> <p>○地域の食習慣や地理条件などにより疾病構造や健康問題が異なるため、地域住民の健康・栄養問題、自然環境、社会環境、経済状態、文化的要因に関する情報について調べておく。</p>					

成績評価の方法	各実習施設による評価 50% 事前準備、実習意欲および態度、臨地実習ノート内容 50%
テキスト	「臨地・校外実習のてびき第2版」：木戸詔子・福井富穂・他 化学同人 (ISBN978-4-7598-1195-7※)
参考図書	これまでに履修した科目の教科書および参考図書、授業資料
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・本科目の受講には、給食経営管理論Ⅰ・Ⅱ、給食経営管理論実習、公衆栄養学Ⅰ、公衆栄養学実習の修得が必要である。 ・実習担当教員への報告、連絡、相談を行うこと。 ・卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。 ・オフィスアワーは desknet' s の一覧を確認すること。
授 業 計 画	
<p>○定期試験を除き、15 (8) 回の授業のテーマと内容について回数ごとに記載する。</p> <p>○授業担当者が各回で異なる場合は、担当者名を記載する。</p> <p>「合計実習時間 135分×15回」(受入施設の実習日程に沿う)</p> <p><u>公衆栄養学・臨地実習(保健所、保健センターなど)</u></p> <p>第1回：臨地実習：オリエンテーション</p> <p>第2回：臨地実習：実習前指導、事前準備、情報収集</p> <p>第3回：臨地実習：行政の栄養士業務(理念・目的・目標)の理解</p> <p>第4回：臨地実習：施設・組織、システムの理解、他職種連携</p> <p>第5回：臨地実習：実態把握・分析(健康・栄養調査など)</p> <p>第6回：臨地実習：計画の策定・事業の施策化</p> <p>第7回：臨地実習：評価(地域・職域)</p> <p>第8回：臨地実習：特定給食施設等への指導</p> <p>第9回：臨地実習：情報管理、住民の権利や個人情報保護</p> <p>第10回：臨地実習：食環境の整備</p> <p>第11回：臨地実習：連携体制づくり</p> <p>第12回：臨地実習：人材確保・人材育成</p> <p>第13回：臨地実習：健康危機管理(災害時、食中毒、感染症)</p> <p>第14回：臨地実習：ライフステージ別の栄養教育・指導</p> <p>第15回：臨地実習：実習後報告・まとめ、指導、評価</p> <p>※1班複数人編成で、保健所、保健センターにおける行政栄養士の業務についての実習を行う(但し、業務内容や実習課題は地域・年間・季節、また各施設により異なることを理解すること。)</p>	